

令和2年度教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
4 8	土岐商業高等学校

学校教育目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員と生徒が一体となり、あらゆる教育活動を通して、質実剛健・明朗闊達な校風を樹立します。 2 望ましい職業観を育成するとともに、誠実・勤勉で人間性豊かな産業人を育成します。 3 普通教育と商業に関する専門教育との調和のとれた指導を通して、生涯にわたって、創意をはたらかせ、進歩向上を図るための基礎的能力を育成します。 	
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 基礎的・基本的な学力の定着	<ol style="list-style-type: none"> ①授業内容や目標を明確にしなが、生徒が授業に積極的に参加できる雰囲気と展開を工夫します。また、ICTを活用した授業研究を全職員が実施します。 ②自宅課題を課すことで家庭学習の習慣化を図り、授業での学習内容を定着させます。 ③朝のSHRを活用した一般常識や入社試験対策の小テスト(毎週1回)及び読書(2週間を年4回)を実施します。 	<ol style="list-style-type: none"> ①授業アンケートを実施して、その結果をもとに授業評価をすることで授業改善に活かします。 (授業アンケートの項目「本時の内容は理解できた」の肯定的解答が85%以上) ②定期考査2週間前より家庭学習時間の調査を行うことで評価します。 (生徒全員が授業外での学習を1時間以上) ③小テストの正答率が7割を超えるように指導します。 (希望する進路先内定率100%)
2 特色ある商業教育の展開	<ol style="list-style-type: none"> ①基礎的・標準的な検定の全員合格と、各学科・コースが目指す高度な検定資格に挑戦させ合格者を輩出します。 ②地域に根ざした商業教育を実現するために、土岐商ショップや地域情報提供サイトの運営、地域の店舗との連携による商品開発などを行います。 ③地域の方や中学生に対し、商業教育についての情報を提供するとともに、地域との交流などを通して商業高校の魅力を効果的に発信します。 	<ol style="list-style-type: none"> ①検定合格率又は合格者数から評価します。 (3年間で全商協会主催検定3種目以上取得者が100名以上) ②地域との交流に参加された方のご意見などをもとに取組内容と課題を評価します。 (外部連携先の増加) ③ホームページの閲覧状況や中学生一日体験入学でのアンケート結果により評価し改善します。

<p>3 人間力を高めるための指導</p>	<p>①部活動を通して人間形成を行うために、常に目標を定めながら練習に工夫を凝らし技能を高める取組を行います。</p> <p>②LHRや土岐商タイム（水曜日7限）を活用してキャリア教育を充実させ、将来の夢や希望の実現に向けて主体的な進路選択ができるよう情報提供に努め、ガイダンスの機能を充実させます。</p> <p>③挨拶、身だしなみなどビジネスマナーの励行に取り組みます。また交通マナーを遵守します。</p>	<p>①各部活動が上位入賞を目指します。また、途中退部者が出ないように良好な人間関係を築きます。 (部活動加入率100%)</p> <p>②感想文を判定基準として改善に努めます。また、大学見学会や就職ガイダンスへの参加率100%を目指して指導します。</p> <p>③日常におけるマナーについて評価するとともに、交通事故件数0を目指して指導します。 (外部評価の項目「生徒の礼儀作法やマナー指導が積極的に行われている」の肯定的意見の解答が95%以上) (年間遅刻累計200回以下)</p>
<p>4 働き方改革の確実な推進</p>	<p>①正規の勤務時間外に在校等する時間の上限「月45時間・年360時間」を遵守します。</p>	<p>①今までより10分早く帰るように努め、遅くとも19時までに退勤します。</p>